

第23回 ヒートポンプ・蓄熱シンポジウム

カーボンニュートラルに向けて、ヒートポンプ・蓄熱システムは更なる省エネルギー推進に重要な役割を果たしており、加えて再生可能エネルギーの活用推進においても有効な手立てといえます。

再生可能エネルギーの大量導入と主力電源化の実現には、使用する側において電気の使い方を「調整」していくことが求められ、ヒートポンプ・蓄熱システムはエネルギーを蓄える受け皿として、こうした「調整」に適したシステムです。再生可能エネルギーが余っている時間帯に貯めた熱を、必要な時間帯に使うことを可能とし、生産と消費のタイミングのずれを「調整」できるため、システム全体の高効率運転を実現しつつ、再生可能エネルギーの活用推進が可能となります。

当センターでは、ヒートポンプ・蓄熱システムに関する最新技術・事例や運転管理に関する情報を広く発信することにより、省エネや再エネの活用に関する理解促進を図るとともに、経営者・オーナー、設計者、施工者、施設管理者など運転管理に携わる方々の連携強化を目的に「第23回ヒートポンプ・蓄熱シンポジウム」を開催いたします。

シンポジウムでは、有識者による特別講演の他、特に優秀な運転管理に係る改善事例の表彰・発表、ならびにヒートポンプ・蓄熱システムの今後の役割に関するパネルディスカッションを実施いたします。

7月23日(木) シンポジウム

シンポジウム

■ 特別講演

2050年カーボンニュートラルに向けた需要側戦略 ～ 省エネ・非化石化・蓄エネルギー ～

早稲田大学 理工学術院 創造理工学部建築学科・教授

スマート社会技術融合研究機構・機構長 工学博士 **田辺新一氏**



■ パネルディスカッション

ダイヤモンドフレキシビリティとしての蓄熱の役割 ～ ダイナミックプライシングの可能性 ～



コーディネーター **大岡龍三氏**
東京大学 生産技術研究所 教授
専門分野は都市エネルギー工学。



パネリスト **岩船由美子氏**
東京大学 生産技術研究所 教授
専門分野はエネルギーデマンド工学。
電力・ガス取引監視等委員会、国・地方自治体審議会委員を複数兼務。



パネリスト **渡邊裕美子氏**
株式会社Loop 戦略本部
GX推進部 部長
株式会社三菱総合研究所を経て
2018年より現所属。博士(工学)。



パネリスト **小林淳氏**
東京電力エナジーパートナー株式会社
カスタマーテクノロジーイノベーション部
スペシャリスト (DR/VPP)
2022年からDR戦略立案・リソース
開発に従事。

日時/2026年7月23日(木)

13:00～17:25 (12:20受付開始)

会場/国際ファッションセンタービル(3階 KFC Hall)

定員/対面 100名(申込先着順)

WEB 500名(申込先着順)

参加費/無料 プログラム/裏面を参照ください

※配布資料について：対面参加の方の資料につきましては、会場での紙による資料の配布はございません。事前にダウンロードしていただく形になります。WEB参加の方の資料につきましては、配布いたしませんので、あらかじめご了承下さい。

交流会

日時/2026年7月23日(木) 17:35～19:00

会場/国際ファッションセンタービル(5階第一ホテル両国 清澄)

定員/30名(申込先着順)

参加費/5,000円(税込み)

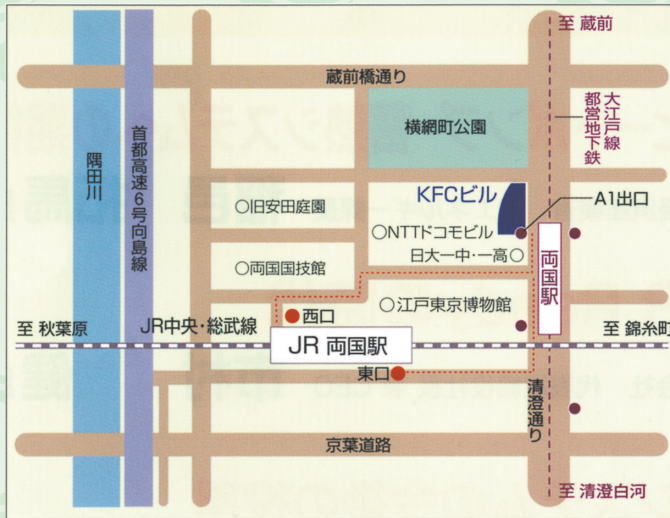
※立食形式での開催を予定しておりますが、状況により中止となる可能性がございますので、あらかじめご了承下さい。

シンポジウムプログラム

内容	時間	講演者・発表者・登壇者（予定）
主催者挨拶	13:00～13:10	一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター 専務理事
特別講演	13:10～14:20	早稲田大学 理工学術院 創造理工学部建築学科・教授 スマート社会技術融合研究機構・機構長 工学博士 田辺新一氏
休憩	14:20～14:25	
受賞者紹介	14:25～14:30	改善事例表彰受賞者・デマンドサイドマネジメント表彰受賞者
事例発表	14:30～15:50	改善事例表彰受賞者・デマンドサイドマネジメント表彰受賞者
休憩	15:50～16:00	
パネルディスカッション デマンドフレキシビリティと しての蓄熱の役割	16:00～17:20	コーディネーター：大岡 龍三氏 東京大学 生産技術研究所 人間・社会系部門（都市エネルギー工学）教授 パネリスト：岩船 由美子氏 東京大学 生産技術研究所 建築学専攻 教授 渡邊 裕美子氏 株式会社 Looop 戦略本部 GX推進部 部長 小林 淳氏 東京電力エナジーパートナー株式会社 カスタマーテクノロジーイノベーション部スペシャリスト（DR/VPP）

※講演者・発表者・登壇者および講演内容については、変更になる場合がございます。

会場 アクセス マップ



国際ファッションセンタービル
〒130-0015 東京都墨田区横綱一丁目6番1号
TEL. 03-5610-5801
最寄駅：都営地下鉄大江戸線「両国駅」A1出口に直結
JR中央・総武線「両国駅」東口より徒歩6分、西口より徒歩7分

7月24日(金) ▶▶ 施設見学会

日時／2026年7月24日(金) 10:00～12:00

会場／晴海アイランド地区 熱供給センター
大容量蓄熱槽と高効率ヒートポンプを活用した最先端システム

定員／25名

参加費／2,000円(税込み 事務局経費)

※集合場所、集合時間は別途ご案内します。
※WEB参加の方は見学会に参加できません。また、見学会のみの参加もできません。

申込方法

7月10日(金) までに当財団ホームページの申込フォームから申し込みください。

申込受付後、参加票を返信いたします。交流会、施設見学会ご参加者には
請求書、施設見学会に関するお知らせを別途、送付いたします。

※7月10日(金) 前でも募集定員に達し次第、申込受付を終了させていただきます。

https://www.hptcj.or.jp/event/entry/20260610_002938.html



※WEB参加の方は、施設見学会へはご参加頂けません。また当日資料配布いたしませんのであらかじめご了承下さい。
※状況により完全WEB開催へ変更、交流会・施設見学会を中止させていただく場合がございますが、あらかじめご了承ください。
※シンポジウム会場につきましては、空調設備の運転には注意してまいります。例年、冷房が強く効きすぎて寒く感じる場合がございます。上着など羽織るものをお持ちいただくことをお勧めします。

本セミナーは建築 CPD 運営会議が運営している建築 CPD（継続能力／職能開発）情報提供制度の対象となります。

【後援】 経済産業省、防衛省、警察庁、総務省、法務省、外務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、環境省、国立研究開発法人国立環境研究所、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

【協賛】 (一財)エネルギー総合工学研究所、(公社)空気調和・衛生工学会(一財)建築環境・省エネルギー機構、(一社)建築設備技術者協会、(一社)建築設備総合協会、(一財)建築保全センター (一社)公共建築協会、(一社)住宅生産団体連合会(一財)省エネルギーセンター、(公社)全国ビルメンテナンス協会、電気事業連合会、(一社)電気設備学会、(一財)電力中央研究所、東京商工会議所、(一財)日本エネルギー経済研究所、(一社)日本エレクトロヒートセンター (公財)日本環境協会、(一社)日本機械学会、(一社)日本経済団体連合会、(一社)日本建設連合会、(一社)日本建築学会、(一財)日本建築センター、日本商工会議所、(一財)日本消費者協会、(公社)日本青年会議所、(一社)日本設備設計事務所協会連合会、(一財)日本地域開発センター、日本チェーンストア協会(一社)日本電機工業会、(一社)日本電設工業協会、(公社)日本都市計画学会、(一社)日本百貨店協会、(一社)日本病院会、(一社)日本ビルエネルギー総合管理技術協会、(一社)日本ビルチング協会連合会、(公社)日本ファシリティマネジメント協会、(公社)日本冷凍空調学会、(一社)日本冷凍空調工業会、(一社)日本冷凍空調設備工業連合会、(一社)不動産協会、(一社)文教施設協会、(一財)ベターリビング、(公社)ロングライフビル推進協会(五十音順)

※ 後援・協賛は申請中の団体を含み、状況により変更となる場合がございます。



一般財団法人
ヒートポンプ・蓄熱センター

ヒートポンプ・蓄熱シンポジウム事務局 TEL : 03-5643-2403 <https://www.hptcj.or.jp/>
〒130-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-28-5 ヒューリック蛸殻町ビル6階